

生涯 学習

NAGANO

長野県生涯学習推進センター

令和7年度 開催講座案内

(研修講座計画表)

つながる学び

NO. **73**
2025

Contents -目次-

令和7年度の研修講座一覧	P 2
生涯スポーツのご案内	P 4
今年度開催講座ピックアップ	P 5
センターの活動内容の紹介	P 6
公民館・社会教育士について	P 7
センター開催講座ライブラリーのご案内	P 8



生涯学習のマスコット
「マナビー」

令和7年度 研修講座のご案内

受講料
無料!

地域社会が抱えるさまざまな課題解決に向け、一步を踏み出す人材や住民自身が
主役となる実践活動をリードできる人材を養成するために、様々な講座を開催し
ております。

お申込み
お待ちしております

ハイブリッド 会場とオンラインでの参加を選べる講座

要約筆記 要約筆記がある講座

手話通訳 手話通訳がある講座

託児 託児の事前申し込みが可能な講座



学びの達人の認定対象の講座

各講座の詳しい内容は概ね1か月前にアップ
されるホームページの講座案内をご覧ください

地域づくり推進研修

6月5日(木)

ハイブリッド

手話通訳

託児



サステナブルな社会への移行は地域での実践から ～学校授業や公民館講座などにおけるポイントとヒント～

信州の環境変化を知り、自身ができることの具体的な
実践例や学校授業・公民館講座の実施に役立つ情報を
共有し、県内で活動する方々とつながる機会を作ります。

講師:自然エネルギーネットまつもと代表 平島 安人氏



9月24日(水)

ハイブリッド

手話通訳

託児



地域共生社会に向けた学びと福祉の地域づくり ～学びとつながりをベースに地域連携を考える～

社会教育と地域福祉が連携した地域づくり、公民館と社会福祉協議
会との連携による学びとつながりをベースとした地域づくりについて、
具体的な事例を含めて考えていきます。

講師:松本大学総合経営学部 教授 尻無浜 博幸氏 他

7月24日(木)

ハイブリッド

手話通訳

託児



地域学校協働活動を核とした地域づくり

～本を通して地域をつくり、未来を担う子どもを育む!～

本と関わる楽しさを味わう取組みが人をつなぎ、地域づくりにつな
がっている県内外の事例から学びます。そして、様々な立場の方との熟議
体験をし、自身が関わる地域学校協働活動の充実に生かします。

講 師:文部科学省CSマイスター

講演 智術氏

事例研究:いよ本プロジェクト

岡田 有利子氏

千曲市社会教育委員・読書アドバイザー 小林 いせ子氏

11月20日(木)

※現地集合、解散
※午後から半日開催

子どもと大人の対話による地域学校協働活動の推進

なまめの関係による対話を通して子
どもも大人も地域づくりへの参画意
識や自己理解を深める姿を協働活動
「いきはたトーク」(※05ページを参照
ください)の現場で参観し、自身の地
域学校協働活動の充実に生かします。



開催地:塩尻市立丘中学校

8月5日(火)

ハイブリッド

手話通訳

託児



障がいの有無に関わらず共に学び、楽しむ日常を ～アダプテッド・スポーツの考え方を通して～

障がいがあっても必要な支援のもとにみんなで関わり
合う楽しさと、公民館活動や学校の体育祭等における具
体的な取組みにつなぐヒントを学びます。



講師:東海大学体育学部体育学科 教授 内田 匡輔氏

11月27日(木)

ハイブリッド

手話通訳

託児



人がつながる地域のデザイン

地域がつながる仕組みづくりを住民と共にデザインし、震災から復興す
るために防災やコミュニティづくりにクリエイティブ力を生かした神
戸市での取組みを参考に、自分たちの住む地域のつながり方を考えます。

講師:デザイン・クリエイティブセンター神戸 センター長

NPO法人プラス・アーツ理事長 永田 宏和氏

8月8日(金)

手話通訳

託児



身近な地域で災害から命を守るために

大小さまざまな災害が頻発するわが国ですが、災害で
は、的確に避難することができれば犠牲者を出さず
に済むような場合も多くあります。具体的な事例をもと
に身近な防災・減災を考えます。

講師:松本大学名誉教授(松本大学地域防災科学研究所所長)

木村 晴彦氏



マナビーステーションの紹介

センターのマナビーステーション
では、生涯学習に関する書籍や過
去の講座の資料などを自由に閲覧
することができます。また地域づ
くりの取組みのパネル展示や事例
発表などを随時行っておりますの
で、お気軽にお立ち寄りください。



目指せ! 学びの達人

地域課題の解決に向け、実践活動に取り組む指導者や推進者の養成講座を受講された方を「長野県生涯学習推進員(学びの達人)」
として認定しています。達人となって長野県の生涯学習や地域づくりと一緒に盛り上げていきましょう。

認定条件: 2年(聴覚障害者の方は3年)の間に指定講座を5講座以上受講されることが条件になります。達人になられた方には、
認定書・マナビィバッジを差し上げます。※初回認定時のみ



現 地 研 修

全国優良表彰公民館から学ぶ講座

※現地集合・解散

7月10日(木)

【佐久市】
子どもを核として
人と人をつなぐ取り組み

講師：佐久市中央公民館長
柳澤 礼子 氏 他

11月19日(水)

【小布施町】
ともに歩き・学ぶ
「ふるさと小布施探訪」

講師：郷土史家 小林 暢雄 氏 他

10月3日(金)

※現地集合・解散

まちづくり現地研修 古くて新しい「おしゃれ田舎」
～でかけたくなる街「小諸」を歩く～

回遊性を生む施策や移住者と地元の人をつなぐ「おしゃれ田舎プロジェクト」などから小諸市の街づくりのポイントを学びます。

講師：小諸市役所 企画課長 小林 秀行 氏
おしゃれ田舎プロジェクト 高野 慎吾 氏 他

施設開放・スポット研修

10月18日(土)

手話通訳

※夕方から開催

天体観測と星空こども食堂
～みんなで楽しく星を学ぼう～

50cm大望遠鏡での天体観測や、星空解説、星空こども食堂など、楽しみながら星空について学習する機会です。

講師：総合教育センター 専門主事
星見星の会の皆さん NPOホットライン信州の皆さん 他

随時開催

今後随時ホームページや講座案内メールで、案内させていただきます。ぜひチェックしてください。

ゆるつな講座

地域づくりに関心のある皆さんが、タイムリーな
テーマを少人数で学ぶ講座です。



社会教育指導者育成研修

6月24日(火)

ハイブリッド

手話通訳

託児



公民館と学校の連携による人材の育成と期待される役割
～地域でつながりあい、自治の土壌を耕すために～

学校教育と社会教育がどう連携し、地域づくりをどう進め、自治の土壌をどう耕していくのか、また学校とコミュニティの関係づくりについて学びます。

講師：東京大学大学院教育学研究科 教授 牧野 篤 氏

8月27日(水)

ハイブリッド

手話通訳

託児



地域社会を変えるには？

～公民館や学校でも参考となる全国の事例に学ぶ～

地域自治の取り組みが停滞していく中で、地域の課題にどのように向き合っていくのか、具体的な方法を事例を通して学んでいきます。

講師：日本女子大学 准教授 荻野 亮吾 氏



10月27日(月)

ハイブリッド

手話通訳

託児



公民館的な手法で進めるまちづくり、地域づくり
～県内の具体的な地域づくり実践から学ぶ～

信州の公民館が住民や地域団体と具体的にどのように信頼関係を結び、どう連携し、何を支援してきたのかを学び、地域づくりの本質に迫ります。

講師：松本大学総合経営学部 教授 白戸 洋 氏

12月4日(木)

ハイブリッド

手話通訳

託児



地域の子ども・若者たちにおける
社会教育のあり方を考える

子どもや若者が育つための地域づくりや学校運営の中で重要な社会教育の基本概念を改めて理解し考えながら、ワークショップ形式で学びます。

講師：文教大学人間科学部 准教授 青山 鉄兵 氏

移動講座のご案内

長野県内各地で開催する「移動講座」やオンラインによる参加が可能な講座を増やし、より多くの県民の皆さんが学びやすい環境を整備しています。

公民館・社会教育講座

公民館の職員や地域の役員として知っておきたい基礎的な知識を学ぶとともに、意識の高揚とスキルアップを図る講座です。今、課題となっていることをみんなで話し合ってみましょう!! 公民館支援専門員が伺います。

地域づくり推進研修講座

地域づくりを推進する方々が、取り組もうとする課題の解決に向けて実践力を身に着ける研修の開催をサポートします。

過去の開催事例：「発達障害のある子の理解と関わり方」、「ファシリテーション講座」
「わらべうたと読み聞かせ講座」等

今年度の講座開催も随時ご相談可能です。気軽にお問い合わせください!



受講申し込み方法

以下のご都合の良い方法でお申込みください。
折り返し確認の連絡をさせていただきます。

開催講座案内メールにメール登録いただくと講座の詳細が公開された際に案内が届きます

①ながの電子申請サービス

インターネット経由で一度に複数の講座をまとめて申し込み込むことのできるサービスです



②センターホームページにアクセス

申込をダウンロード、ご記入の上メールにて送付ください



③お電話・FAX

長野県生涯学習推進センター
TEL:0263-53-8822
※受付時間:
平日午前8時30分～17時15分
FAX:0263-53-8825

申込ページQRコード



生涯スポーツのご案内



生涯学習推進センターでは、生涯を通したスポーツ機会の充実にに向けた取り組みを推進しています。それぞれのライフスタイルに応じたスポーツ活動の充実に向けて、様々な生涯スポーツに係わる研修講座の開催と、ニュースポーツ用具の貸出し・指導者の派遣をしております。

スポーツの力で地域づくりのお手伝い

公民館活動に携わる皆様、スポーツ推進委員、地域のスポーツ団体に活躍されている指導者のスキルアップ、指導者育成等に役立ちます。

地域の方々の適正や目的等に応じて、家族、仲間、多世代間等の交流を通じ、スポーツ活動を楽しむことのできる実践を体験しながら学ぶことができます。

地域住民の皆様が、安全かつ効果的に運動やスポーツに取り組めるよう、スポーツ事故や傷害等に関する専門知識、未然防止にかかわる技術等を学ぶことができます。

貸出可能な

ニュースポーツ用具

モルック・ポッチャ・ラダーゲッター・ヒットだターゲット・キンボール 他80種類

貸出無料

指導員も派遣可能です

令和7年度 生涯スポーツ研修講座一覧

6月10日(火) 会場:長野県総合教育センター(塩尻市)

指導者が身につけておきたい応急手当と心肺蘇生法 ～スポーツ活動における危機対応～

スポーツ活動においては危機管理が大切です。スポーツ指導者として適切に対応するための応急手当と救急救命法の知識と技術を学びましょう。



講師:理学療法士 山本 葵氏
松本広域消防局広丘消防署職員

11月14日(金) 会場:長野県総合教育センター(塩尻市)

メンタルトレーニングの理論と実践 ～選手の力を引き出そう～

選手や子どもにとって精神状態がパフォーマンスに大きく影響します。やる気を引き出し、選手が持てる力を最大限に発揮できるようにするための、メンタルトレーニングの方法やメンタルケアの必要性について学びましょう。



講師:メンタルトレーナー 加藤 史子氏

7月26日(土) 会場:長野県総合教育センター(塩尻市)

スポーツを楽しむためのコミュニケーションスキル ～地域スポーツ活動指導に活かせるペップトーク～

大切な試合に挑む競技者やチームが、普段通りの力を発揮するように前向きな精神状態の雰囲気を作り出す言葉かけ、ポジティブなマインドや発言を意識することで、困難な課題を乗り越える集団の作り方、個人の能力を最大限発揮するチャレンジ精神の作り方、スポーツの楽しみ方について学べる講座です。



講師:一般財団法人 日本ペップトーク普及協会 徳武 有紀氏

未定 会場:未定(※詳細については、お問合せください)

スポーツへ応用できる古武術的身体操法 ～様々なスポーツへつなげる指導法～

スポーツや日常生活に活用できる古武術的な身体操法を学び、走る、跳ぶ、投げるなど様々な動作に活用できる知識、技能を学ぶ講座になります。姿勢や身体の動き、柔軟性などの改善により、より大きな力を発揮することができることを体験してみましょう。

講師:びわこ成蹊スポーツ大学 教授 高橋 佳三氏

8月29日(金) 会場:ユメックスアリーナ(塩尻市)

スポーツ活動時のケガや故障の予防に向けて ～エクササイズとテーピングの活用～

スポーツによるケガや故障の発生に関するリスクを学び、受講者同士が観察を通して知識の理解を深めます。予防の実践として、自分の体を知る各種の機能テストの方法や、受講者同士が交互にテーピングをしながら技術を学べる講座です。

講師:日本福祉大学 教授 小林 寛和氏

12月1日(月) 会場:長野県総合教育センター(塩尻市)

学生アスリートのスポーツ栄養の基礎と現場への適応 ～ベストコンディションの実現に向けて～

適切な栄養摂取によるエネルギー補給や回復の促進、試合前後の補食の摂り方などを学びます。食事習慣や生活習慣について理解を深め、選手自らがコンディショニングができる取り組み方法を一緒に学びましょう。

講師:Eコンディショニング 管理栄養士 村越 智行氏



お問合せ・お申込みは長野県生涯学習推進センター 生涯スポーツ担当までご連絡ください
電話:0263-51-5402 E-mail: taiikusports@pref.nagano.lg.jp



今年度開催講座ピックアップ

6月5日(木)

「サステナブルな社会への移行は地域での実践から」 ～学校授業や公民館講座などにおけるポイントとヒント～

2024年2月、タイで開催された国際映画祭で最高賞となった短編ドキュメンタリー「御渡り/MIWATARI」を観て、地域が育んできた文化や産業に気候変動が与える影響を考えます。また身近な暮らしがサステナブルな社会実現にどうつながるのか、学校授業や公民館講座などに活用するヒントを学びます。



講師：自然エネルギーネットまつもと代表 平島 安人氏
県内でSDGsに関連した活動をしている方や団体の事例紹介ブースをつくり、授業や公民館講座などでサポートしてくれる方々につながる機会も作ります。

こんな人におすすめ

県・市町村職員、NPO関係者等
授業や講座等で具体的にできる実践を考えている方

8月5日(火)

障がいの有無に関わらず共に学び、楽しむ日常を ～アダプテッド・スポーツの考え方を通して～

誰もが、障がいの有無に関わらず共に学び、生きる共生社会を目指して、障がい者の生涯学習環境の整備が進められています。この講座ではアダプテッドの考え方を通し、お互いに理解し合い、必要な支援のもとに関わり合う楽しさを体験するとともに、公民館活動や学校の体育祭等における具体的な取組みにつながるヒントを学びます。



講師：東海大学体育学部体育学科 教授 内田 匡輔 氏
中学校や特別支援学校での教員経験ののち、障がいの有無や性別、年齢にかかわらず、すべての人が日常的に楽しめるアダプテッド・スポーツを広げたいと研究・実践を進めています。

こんな人におすすめ

学校関係者・特別支援等関係者、地域のスポーツ指導者、公民館関係者、社協担当者

9月24日(水)

「地域共生社会に向けた学びと福祉の地域づくり」

「地域共生社会」の構築に向け、教育と福祉の連携が重要となっています。福祉分野では制度や政策と実際の生活が一体化した重層的支援体制が柱となった地域づくりが取り組まれるなか、学びとつながりをベースとする社会教育と地域福祉が連携した地域づくりについて、具体的な事例を交えて考えていきます。



講師：松本大学総合経営学部・教授
松本大学地域防災科学研究所 所長 尻無浜 博幸 氏
専門は障がい者雇用、国際開発、地域ケア。介護福祉士養成や病院の管理運営を経て、松本大学の教員となり、2022年から学部長、2023年から副学長。自治体の各種委員や福祉計画の策定等に携わる。

こんな人におすすめ

教育と福祉が連携した地域づくりに関心のある人

11月20日(木)

子どもと大人の対話による地域学校協働活動の推進

この講座では直接的な親や教師との関係とは違う「ななめの関係」による対話を通して地域づくりへの参画意識をもったり、自己理解を深めたりする姿を、地域と学校が協働して取り組むキャリア教育「いきはたトーク」の現場で参観し、自身の地域や学校へ持ち帰り地域学校協働活動の充実が図れるようにします。



「いきはたトーク」
「中学生」と「人生の先輩(社会人・大学生・高校生)」がお互いの人生や仕事、価値観などの対話を通して、自己理解を深め、ロールモデルとの出会いによる地域参画や意識醸成につなげる取組み

こんな人におすすめ

コミュニティスクール・地域学校協働活動に関わる地域住民・行政、公民館関係者

11月27日(木)

人がつながる地域のデザイン

これからの公民館や地域の居場所づくり、まちづくり、防災、アートなど、さまざまなつながる仕組みづくりを地域住民と共にデザインする手法について、震災からの復興の中で防災教育やコミュニティづくりにこの手法を活用した神戸市での取組みを参考に学び、自分たちの住む地域のつながり方を考えます。



講師：デザイン・クリエイティブセンター神戸 センター長
NPO法人プラス・アーツ理事長 永田 宏和 氏
企画・プロデューサー。新しい防災教育プログラムや行政や企業との協働活動など「+クリエイティブ」をコンセプトに、楽しく人を巻き込む様々なジャンルの社会課題解決に取り組む。

こんな人におすすめ

地域づくりにもっと人と人を巻き込んでいきたい方、市町村、公民館関係者

12月4日(木)

地域の子ども・若者における社会教育のあり方を考える

地域の人間関係の希薄化や子どもたちの体験格差など、子どもたちを取りまく環境は様々な課題が浮き彫りになっています。地域づくりや学校運営の中で今後さらに重要なポイントとなっていく社会教育の基本概念を改めて理解し考えながら、子どもや若者が育つための社会教育のあり方をワークショップ形式で学びます。



講師：文教大学人間科学部 准教授 青山 鉄兵 氏
文教大学人間科学部准教授。専門は社会教育・青少年教育。国立青少年教育振興機構青少年教育研究センター副センター長・日本YMCA同盟常議員・東京YMCA「野尻学社」副社長。特技は手話。

こんな人におすすめ

子どもや若者と地域づくりをやりたい方、学校関係者、子どもに関わる方全般

センターの活動内容の紹介

■研修事業

研修講座では、テーマを踏まえ、県内外で活躍中の講師を厳選して招聘するとともに、先進的な取組みを紹介します。研修講座を通して誰もが様々な人とつながりながら学びあい、その学びを地域の課題解決に向けて活かし、地域づくりに取り組み、人と人の学びのきずなによって地域力を高める社会教育・生涯学習を支援します。

公民館活動や NPO・ボランティア活動などを通じて互いに学び合い、
支え合いながら学びのきずなで地域力を高め、まちづくりを実践してい
く推進者・支援者を養成します

地域づくり推進研修

共生社会・子育て支援・SDGs
地域の教育力向上・地域と学校の連携推進等

これからの地域づくりや学校運営に必
要な社会教育指導者を育成します

社会教育指導者育成研修

研修講座

施設開放講座

より多くの県民の皆さんに足を運ん
でいただき当センターに対する理解
を深めていただく講座です

ゆるつな講座

短時間で気軽に参加できる
スポット研修です

生涯スポーツ研修講座

生涯を通したスポーツ機会の充実に向
けた取組みを推進する講座です。ニュー
スポーツの用具の貸出や指導員の派遣
も無料で行っています

■相談業務

「地域づくりに関する講師を紹介してほしい」「公民館を地
域の住民に活用してもらうにはどうすればいいか」など、
お気軽にご相談ください。当センターの専門員が、皆様の
地域課題解決の支援をさせていただきます。

■情報提供業務

過去の研修講座のアーカイブや、研修講座のお知らせなど、
メールや動画配信サービスなどを活用した情報提供を行っ
ております。詳しくはホームページを参照ください。

その他にも様々な形で地域づくりに関わる皆さんの学びを支援し、

長野県全体のウェルビーイングを推進していきます

受講者から頂いたアンケートの一部を紹介させていただきます

今の自分の課題と向き合い、考え
られる時間でした。これから職員
全員で考えてみたいと思います。
(幼稚園職員)

探究を担当しているが、生徒の前で
自分が失敗している姿を見せるとい
う姿勢はなかった。チャレンジして
いる気になってチャレンジしていな
い自分がいるジレンマに気づくこと
ができ、大変有意義な時間だった。
(学校教職員)



公民館活動が現代の地域づくりに
必要とされる要素が多く、現代にこ
そ求められるものだとな認識できた。
(公民館職員)

近隣との関わりが強い地域は、
そうでない地域と災害時に大
きく差が出ると実感しました。
(一般)

社会的障壁の大きさを実感す
ることができて、考え方1つで
変われると気づかされました。
(一般)

センターでは、より深く、実践的に、 まちづくりに携わる人材の育成や支援も行っています

防災から子どもの居場所まで、今こそ地域の拠点である公民館の出番です。住民が公的施設として自由に集える公民館の存在は、地域づくりに大きく影響し、大切な拠り所として活動の充実が期待されています。

当センターの公民館支援専門員は要望がある市町村の公民館に赴き、職員研修や活動の相談に対応したり、先進的な活動をしている公民館を広く地域づくり実践者に視察していただく講座の企画運営やコーディネート業務などを行っています。



今年度はこちらの地域の活動を紹介します

■ 7月10日(木)【佐久市】

・全国優良表彰公民館から学ぶ講座・
子どもを核として
人と人をつなぐ取組み

■ 11月19日(水)【小布施町】

・全国優良表彰公民館から学ぶ講座・
ともに歩き・学ぶ
「ふるさと小布施探訪」

■ 10月3日(金)【小諸市】

まちづくり現地研修
古くて新しい「おしゃれ田舎」
～でかけたくなる街「小諸」を歩く～

みなさんの地域づくりをバックアップする「公民館・社会教育講座」をぜひご活用ください

公民館支援専門員が現地に伺いヒアリングをした上で地域課題のご要望に合わせ職員研修やコーディネート業務を行っており、年間を通じてご依頼いただけます。

自分たちの住む地域
をテーマに熱い議論
が飛び交いました

令和6年度の様子



研修、コーディネートどちらも随時受付中です！
お気軽にご連絡ください

社会から期待される社会教育士 人づくり・つながりづくり・地域づくり

社会教育士の仕事

社会教育士とは、社会教育の知識や技能を生かしながら、学びを通じて、人づくり・つながりづくり・地域づくりをコーディネートしていく専門人材です。令和2年度から始まり、いろいろな分野で中核的な役割をはたすことが期待されています。



社会教育士になるには

大学で社会教育主事養成課程を履修するほか、社会教育主事講習を受講して定められた科目を修了することで社会教育士を名乗ることができます。令和3年度から当センターでも社会教育主事講習が開催されてきました。

※令和7年度のセンターでの講習開催の有無は秋頃確定する予定です

社会教育士について詳しく知りたい方は文部科学省ホームページをご覧ください。



コラム

「ちいさな社会」を愉しく生きよう

私たちは、ものの豊かさを求める社会で、他人と競争して生きてきました。しかし、それは虚しさを残すだけだったのではないのでしょうか。私たちは、お互いに助け合うことで、自分の幸せを追い求め、自分そのものを感じとりたいと願っているのではないのでしょうか。私たちには、かわりあいの中で、相手にとって「よきこと」をしようとする本性が宿っています。「よきこと」を行うことで、自分が「よき存在」になり、社会が「よき社会」になること、このことを私たちは願っているはずです。

このとき、「ちいさな社会」という考え方や生活の在り方がとても大切になります。「ちいさな社会」とは、顔が見える親密な関係を基本として、具体的な想像力が及ぶ範囲の人々とかかわりやつながりをいいます。そこでは、誰もが他者への想像力を広げて、相手の身になって考えることができ、その人のために「よきこと」をし、「よき存在」になり続けようとしています。想像力は、そこからさらに翼を広げて、見知らぬ人々へと及んでいきます。

人とかかわりの中で、「よきこと」をしないではいられなくなってしまう「よき存在」、これが人本来の在り方です。そこでは自分がどんどん新しい存在になっていって、わくわくしてしまふ。これが「学び」のプロセスです。この「学び」を生み出す実践が社会教育であり、その場が「ちいさな社会」なのです。「学び」の生き方、それは愉しいに違いありません。

東京大学大学院教育学研究科
教授 牧野 篤氏



センター開催講座ライブラリーのご案内

SDGs地域で実践するためのヒント集

講師：信州大学 農学部 佐藤 利春 氏

SDGsを授業の単元と絡めるのが難しいと感じる場面が多い中で、本講座では具体的な事例紹介やゲームを通して実践とのつなげ方を学ぶとともに、県内で活動をしている方とつながる機会を作りました。



身近な地域で命を守る防災の取り組み

講師：松本大学 名誉教授

(松本大学地域防災科学研究所前所長) 木村 晴壽 氏

能登半島地震から改めて防災・危機管理の備えが必要なることを認識し、地域コミュニティでの安否確認や災害時の支え合いをどう進めていけばいいのか、松本市島高松町会の事例から学びました。

誰もがゆるやかにつながる共生社会づくり ～公民館と社協が連携した重層的支援体制を考える～

講師：信州大学 経法学部 教授 井上 信宏 氏

「地域共生社会」の構築に向け、社会教育と地域福祉が連携した地域づくり、具体的には公民館と社会福祉協議会との連携による「重層的支援体制」について考え合いました。

発達障害のある人は、どのような歩みをして 大人になっていくのか

～様々なライフステージにわたる支援を考える～

講師：信州大学 医学部 子どものこころの発達医学教室

教授 本田 秀夫 氏

発達障害のある人に対し、成人期までの様々なライフステージでどのような育てかたや支援をしていくことが望ましいのか、一人一人の個性を大切にしながら支援をする方法を学びました。

子どものサインが見えますか？

～子どもに安心を感じてもらえる大人になるために～

講師：信州大学 学術研究院教育学系 准教授 茅野 理恵 氏

様々な要因により苦戦する子どもたちの理解を深め、子どもにSOSを出してもらえる大人になるために出来ることを、参加者のみなさんと一緒に考えました。



自治の土壌を耕す公民館とは

～見つめ直すコミュニティとその支援～

講師：東京大学 大学院教育学研究科 教授 牧野 篤 氏

公民館が取り組んできた、学びを柱とする総合的な地域づくりの成果や社会教育士に期待される役割、社会福祉や学校との連携等を踏まえ、地域コミュニティでの日常生活や現代に即した「自治」のあり方などについて考えました。

公民館はどう自治を育んできたか

～寺中構想の精神を引き継ぐ信州の公民館～

講師：名古屋大学 名誉教授 松田 武雄 氏

寺中構想の精神を現在に引き継ぐ信州の公民館の特色である「公民館専門部制度」に焦点を当て、公民館がどのように自治の担い手を育み、どのように自治の基盤を構築してきたのかを学びました。

地域社会のつくり方

～飯田市公民館が育んできたソーシャル・キャピタルとは～

講師：日本女子大学 准教授 荻野 亮吾 氏

地域社会の土台となる、住民同士のつながりや信頼関係等のソーシャル・キャピタル(社会関係資本)を社会教育・公民館がどう構築してきたのか、研究者と飯田市の公民館で実際に携わった市民や職員を交えて同市の事例から学びました。



広げる! 深める!

地域学校協働活動を核とした地域づくり

講師：榑葉町地域学校協働センター長 猿渡 智衛 氏

各地域でコミュニティスクールによる地域学校協働活動が行われている中、さらに充実させるためにはどうしたらよいかを講義やグループワークを通して考えました。

視聴可能な過去3年間の開催講座は
当センターホームページでも
ご確認いただけます

ライブラリー視聴のお申込みは
ながの電子申請サービスが便利です



長野県生涯学習推進センター

〒399-0711 長野県塩尻市大字片丘字南唐沢6342-4

TEL:0263-53-8822 / FAX:0263-53-8825

Email:shogaigakushu@pref.nagano.lg.jp

<https://www.pref.nagano.lg.jp/shogaigakushu/>

休業日：国民の祝日、土・日曜日、12月29日～翌月1月3日まで



センターへの交通案内

●JR利用：JR塩尻駅から車で約20分・JR広丘駅から車で約10分

●高速道利用：長野ICから塩尻北IC経由約60分・飯田ICから塩尻IC経由約70分